平成27年度事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	030501050	予算コード	01081740
事務事業名	健康マイレージ事業		
担当課	保健センター		
根拠法令等	市単独事業		

従事人員（人）	
正規職員数	0.1
嘱託職員数	0
臨時職員数	0
歳出（千円）	
人件費総額	783

投入コスト（千円）	
国庫支出金	
府支出金	
市債	
その他	
一般財源	1,109
減価償却費	0
事業費	326

評価	評価点
有効性	B
効率性	B
妥当性	A
受益者負担	該当なし
緊急性	D
公的関与	B
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	A
透明性	C
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	A

市民のいきいきとした生活は健康が基本となる。その動機づけとしては効果的な事業であると言える。事業開始依頼、少しでも関心を得るため、特別記念品の追加や小学校への寄付など、新たな取組を続けてきた。その成果が少しづつ表れてきているものの、目標にはほど遠く、ＰＲ方法、民間とのさらなる活発な連携など、発想の転換が必要な時期にきているかもしれない。

事務事業類型	運営事業	評価区分	
実施手法	市直営		

対象

不特定の市民　対象数　82097

20歳以上の人を対象

事業の内容

H24年度から開始した事業で、日ごろから、自ら健康づくりへの機運を高め、健康づくりへの動機付け支援と健康的な生活習慣の定着を促し、健康づくりに対する意識を広く普及する。

事業の目的

特定健診及びがん検診の受診率の向上及び市民の健康づくりの促進と健康の重要性を普及啓発することを目的とする。

フルコスト（千円）	1,109
市民1人当りコスト（円）	11

活動指標	H26実績
対象者	82,097.0

成果指標	H26実績
記念品交換者数	180.0

コスト指標	H26実績
記念品交換者1人あたりのコスト	6,161.0

事務事業実施内容

健康マイレージカードを特定健診受診券及びがん検診推進事業のクーポンに同封。公共施設等にも設置、広く事業のPRを行ない、対象となる教室等も増やした。健康への取組みによりポイントが付与され、50ポイントで景品との交換を行った。各健診、イベントでの周知に努めることにより、達成者は前年度比約2倍となった。